

情報通信審議会 情報通信技術分科会  
放送システム委員会 STL/TTL/TSL 高度化作業班（第4回）  
議事概要

1 日時

令和8年2月27日（金） 10:00～11:15

2 場所

WEB会議での開催

3 議題

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 令和7年度技術試験事務の報告について
  - ・STL/TTL/TSL高度化に係る技術的条件に関する中間報告
  - ・既存無線システムとの周波数共用に関する報告
- (3) その他

4 出席者（順不同、敬称略）

【構成員】大槻主任（慶應義塾大学）、齋藤主任代理（鳥取大学）、穴澤構成員（株式会社TBS テレビ）、石原構成員（一般社団法人民間放送連盟）、安藤構成員（一般社団法人送配電網協議会）、池田構成員（株式会社NHK テクノロジーズ）、池谷構成員（株式会社フジテレビジョン）、井上構成員（株式会社テレビ朝日）、遠藤構成員（日本テレビ放送網株式会社）、大廣構成員（日本通信機株式会社）、小野構成員（日本無線株式会社）、草野構成員（インテルサット）、國吉構成員（国土交通省）、黒田構成員（警察庁）、小橋構成員（スカパーJSAT 株式会社）、酒井構成員（日本放送協会）、鈴木構成員（一般社団法人電波産業会）、田井構成員（株式会社テレビ東京）、鷹取構成員（一般社団法人電波産業会）、中川構成員（日本放送協会）、中村構成員（一般社団法人放送サービス高度化推進協会）、橋構成員（株式会社東芝）、橋本構成員（国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構）、平沢構成員（池上通信機株式会社）、平松構成員（大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台）、福元構成員（株式会社NTT ドコモ）

【代理出席】保高氏（日本電気株式会社）、

【発表者】中山氏（一般社団法人放送サービス高度化推進協会）、中川構成員（日本放送協会）、竹内氏（株式会社NHK テクノロジーズ）、平野氏（株式会社NHK テクノロジーズ）

【事務局】総務省情報流通行政局放送技術課（近藤課長補佐、野崎係長、野本官）

5 配付資料

- 資料マ高作 4-1 STL/TTL/TSL 高度化作業班（第 3 回）議事概要（案）【事務局】  
資料マ高作 4-2 STL/TTL/TSL 高度化に係る技術的条件の中間報告【放送サービス高度化  
推進協会】  
資料マ高作 4-3 他システムとの共用条件に関する報告【NHK テクノロジーズ】  
参考資料マ高作 4-1 構成員一覧

## 6 議事概要

### (1) 前回議事録の確認

事務局より、資料マ高作 4-1 に基づき説明が行われ、案のとおり承認された。

### (2) 令和 7 年度の技術試験事務の報告について

放送サービス高度化推進協会より、資料マ高作 4-2 に基づき説明が行われた。  
(STL/TTL/TSL 高度化に係る技術的条件に関する検討状況)

NHK テクノロジーズより、資料マ高作 4-3 に基づき説明が行われた。(既存無線システムとの周波数共用に関する検討状況)

主な意見は、以下のとおり。

(橋本構成員) 地球探査衛星業務(受動)との 6,425-7,250MHz での共用検討については、干渉局の送信方向と衛星方向のオフセット角が 105 度以上で共用可能となったと承知している。現時点では周波数割当はないため、参考値ではあるが、地球探査衛星を使用して、地球の土壌水分等重要な観測をしているため、可能であれば、将来的に上方向に電波が飛びにくいアンテナの検討等の工夫をしていただきたい。

### (3) その他

事務局から、次回の作業班は、3月 24 日(火)に開催を予定している旨の連絡があった。

(以上)